

医療安全基礎講座 2009

会期 2009年6月24日(水)～6月26日(金)
会場 東京大学医学部鉄門記念講堂
東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)
主催 国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者：医療施設経営者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2008年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

2009年6月24日(水) 午前10時～午後5時 『医療安全のシステム』

午前10時～午前10時30分 ガイダンス
午前10時30分～午後12時 医療安全の基本用語と事故調査の方法 藤田真幸 (慶應大法学部)
午後1時30分～午後5時30分 事故予防のための病院システム改善に関するヒューマンファクターの方法
小松原明哲 (早大創造理工学部)、江原一雅 (神戸大病院)、橋本重厚 (福島県立医大病院)

2009年6月25日(水) 午前9時～午後5時 『医療安全の情報と組織』

午前9時～午前10時 リスク情報の特徴
午前10時～午後12時 医療安全のための組織構築の基本 矢野 真 (武蔵野赤十字病院副院長)
午後1時～午後3時 医療事故の情報システム
後 信 (日本医療機能評価機構医療事故防止事業部)
石井健介 (医薬品医療機器総合機構医療安全情報室)
上寺祐之 (東大病院医療環境管理学)
午後3時～午後5時 院内感染症対策の基本

2008年6月26日(金) 午前9時～午後5時 『医療安全の技術』

午前9時～午後12時 安全対策の科学的決定方法および評価方法 内山 巖雄 (前京都大学、日本リスク研究会元会長)
午後1時～午後3時 臨床指標とは何か 池田 俊也 (国際医療福祉大学)
午後3時～午後5時 医療コミュニケーションと医療安全 西山 ユミ (阪大コミュニケーションデザイン・センター)

参加申込締め切り：2009年6月8日

定数(310名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部
第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel/Fax) 03-3817-6770
(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

基礎講座 2009 ホームページ

<http://www.jsrmpm.org/MRM2009Basic/>